

令和3年度 神戸市立御影公会堂の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	設置目的:神戸市立御影公会堂は、昭和8年に地元関係者からの寄付により建設され、昭和25年に旧御影町と神戸市が合併したことに伴い、神戸市の施設となったものである。長年、御影地域住民に親しまれてきており、地域のシンボリック的存在でもある。 施設内容は大ホール、集会室、和室、駐車場等である。 平成28年度は耐震補強他改修工事のために1年間休館。 平成29年4月より再オープンしている。 平成30年5月 国の登録有形文化財に登録。
(2)指定管理者	御影自治会連絡協議会
(3)指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
(4)R3市支出額(単位:円)	協定締結額 24,041,754円(修繕費 800,000円を含む) 決算額 24,021,113円(修繕費 779,361円を含む)

2. 管理運営に対する履行確認内容

<p>(1)管理実施状況</p> <p>①施設の維持管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に基づく点検・保守業務並びに清掃、警備業務を適正に実施した。 ・新型コロナウイルスワクチン接種会場として使用したため、令和3年4月30日から令和4年2月1日まで全館閉館した。 ※301,302,303集会室以外の集会室・ホールは、2月20日まで閉館 ・ワクチン接種会場として使用した期間は、多数の接種者が来館される状況下で、来場者及び電話の対応、感染防止対策、従来以上の館内清掃(トイレなど)を行うなど、ワクチン接種会場としての活動に全面的に協力した。 <p>②施設の運営業務(ソフト面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種会場として、ほとんど貸室業務を行っていないが、接種会場終了後の貸室業務再開にあたって、予約に関する問い合わせ等に丁寧に対応した。 <p>③顕著な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種会場として、ほとんど貸室業務を行っておらず、実施できていない。 <p>(2)利用状況</p> <p>①開館日数 58日(3階301・302・303室は75日) (R2年度 261日) ②利用件数 700件(R2年度 3,188件)</p> <p>③利用人数 8,647人(R2年度 43,282人) ④貸室稼働率 55% (R2年度 55%)</p> <p>※ワクチン接種会場として閉館した期間は計算から除外している。</p> <p>(3)収支状況</p> <p>①使用料収入 1,805千円(R2年度 8,493千円) ②指定管理料 24,041,754円(R2年度 23,938,794円)</p>
--

3. 利用者の満足度調査等

	3年度の状況
①満足度調査の実施内容	新型コロナウイルスワクチン接種会場となっていたため、未実施
②満足度調査の結果	
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応	

4. 選定評価委員会の評価

<p>令和3年度は、新型コロナウイルスワクチン接種会場として、設営・撤収含め9か月以上閉館し、貸室業務も令和2年度と比べて2割程度しか実施できなかったが、施設の維持管理については仕様書に基づく内容が適正に実施されている。 新型コロナウイルス感染症の動向に基づく施設の利用制限は不透明な状況にあるが、より一層の接客態度の向上や施設におけるイベント等の積極的な情報発信、情報ネットワークの活用など、昨年度の評価を踏まえた取り組みに期待する。</p>
--